



改めて知っておきたい感染症のこと

本格的な冬がやってきました。感染症対策は万全ですか？近年は、特に今まであまり知られていなかった感染症の名前が話題に上ることが多く、感染症に対する人々の意識も高まっています。

今回は、今、改めて知っておきたい2つの感染症について、取り上げてみました。

肺炎球菌と定期接種のCCP2

◎肺炎球菌とは？

厚生労働省の統計資料によると、日本人の死亡原因は、がん、心疾患に続いて肺炎が第3位となりました。特に、高齢の方ほど肺炎が原因で亡くなる割合が高くなっています。

普通に日常生活を送っていて発症する肺炎の中で、最も多い原因菌が「肺炎球菌」です。免疫機能が未発達の子供や、免疫力が低下している高齢者は特に感染しやすく、せき、たんといった風邪に似た症状と、高熱、息切れ、胸の痛みなどの症状が特徴的です。風邪の症状のように思えても、3〜4日続くようであれば他の疾患を疑い、医療機関を受診するようにしましょう。

◎ワクチンの定期接種について

肺炎球菌の感染予防や重症化を防ぐには、ワクチンの接種が有効です。2014年10月1日より、高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンの予防接種が定期接種となりました。これにより、初めて肺炎球菌ワクチンを接種される方は、該当年度に公費補助が受けられます。肺炎球菌ワクチンの定期接種は1人1回のため、過去に成人用肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方で、その年度に65歳になる方が対象となります。ただし、すでに対象年齢を超えている方についても、2018年度までは経過措置がとられます。今年度定期接種の対象となる方を次にまとめましたので、ぜひご参照ください。



【2014(平成26)年度の定期接種対象者】

- ① 2014年度に以下の年齢になる方
 - 65歳(昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生)
 - 70歳(昭和19年4月2日～昭和20年4月1日生)
 - 75歳(昭和14年4月2日～昭和15年4月1日生)
 - 80歳(昭和9年4月2日～昭和10年4月1日生)
 - 85歳(昭和4年4月2日～昭和5年4月1日生)
 - 90歳(大正13年4月2日～大正14年4月1日生)
 - 95歳(大正8年4月2日～大正9年4月1日生)
 - 100歳(大正3年4月2日～大正4年4月1日生)
 - 101歳以上の方(大正3年4月1日以前の生まれ)
- ② 60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方

【実施期間】2015年3月31日(火)まで

エボラ出血熱の基礎知識

◎西アフリカ諸国での流行

また、インフルエンザワクチンを同時に接種することで、より高い予防効果が期待できるため、併せての接種をおすすめします。ワクチン接種を受ける際は、各自自治体の方針に基づき、過去の接種歴などを医療機関によく相談の上、接種するようにしてください。

昨年話題に上った感染症のひとつに「エボラ出血熱」があります。エボラウイルスを病原体とする感染症で、その毒性と高い致死率により、最も危険なウイルスのひとつとされています。2014年夏頃にギニアをはじめとする西アフリカ諸国で発生したエボラ出血熱の爆発的な流行は、現時点で約7000人もの死者を数える過去最大の流行となつて

います。今なお感染の拡大が懸念されており、その対応が急がれています。

◎感染経路と症状

エボラ出血熱は、飛沫感染の危険性はほとんどなく、感染した人やウイルスの付着したものが傷口や粘膜に触れることによって感染する、接触感染が主な感染経路と考えられています。

潜伏期間は通常7〜10日で、38度以上の急な発熱と、頭痛、のどの痛み、筋肉痛といった初期症状が現れます。その後、嘔吐、下痢、腹痛などの症状が現れ、進行すると全身から出血し、高い確率で死に至ります。

◎治療と対策

エボラ出血熱には、現在のところ効果的なワクチンや治療薬が確立されていません。そのため、一番の対策は、ウイルスとの接触を避けることです。また、患者の嘔吐物、排泄物、血液などには直接触れないよう十分注意し、手洗いなどの衛生管理をしっかりとすることが大切です。



◎感染が疑われるときは

流行国に渡航し、帰国後1ヵ月程度の間発熱した場合は、万が一のことを疑い、まずはお近くの保健所へご連絡ください。エボラ出血熱は「二種感染症」に指定されており、特定の感染症指定医療機関でのみ受け入れがされています。

現在、国内での感染例は確認されていませんが、いざというときにパニックに陥らないよう、正しい知識を身につけておきましょう。

出張セミナー報告

2014年9月10日、「いきいきサロン笑和会」様にお招き頂き、薬剤師による「お薬と上手な付き合い方」をテーマにお話をさせていただきました。ありがとうございました。

第127回
・地区/ 静岡県牧之原市東萩間
・内容/ 「お薬と上手な付き合い方」
・講師/ 薬剤師 小林



2014年9月24日、「老人会橋向さくら会」様にお招き頂き、薬剤師による「お薬と上手な付き合い方」をテーマにお話をさせていただきました。ありがとうございました。

第128回
・地区/ 静岡県牧之原市橋向
・内容/ 「お薬と上手な付き合い方」
・講師/ 薬剤師 石川



2014年10月9日、「吉田町生涯学習」様にお招き頂き、薬剤師による「薬と健康について」をテーマにお話をさせていただきました。ありがとうございました。

第129回
・地区/ 静岡県榛原郡吉田町
・内容/ 「薬と健康について」
・講師/ 薬剤師 植村



2014年11月20日、「老人会潮長寿会」様にお招き頂き、薬剤師による「お薬と上手な付き合い方」をテーマにお話をさせていただきました。ありがとうございました。

第130回
・地区/ 静岡県島田市牛尾
・内容/ 「お薬と上手な付き合い方」
・講師/ 薬剤師 河原崎



2014年11月29日、「勝田下老人会」様にお招き頂き、薬剤師による「お薬と上手な付き合い方」をテーマにお話をさせていただきました。ありがとうございました。

第131回
・地区/ 静岡県牧之原市勝田
・内容/ 「お薬と上手な付き合い方」
・講師/ 薬剤師 平野



はいやくイチ押し、冬の安心アイテム!



着脱カンタン! らくらくストレッチシューズ

靴の着脱が億劫になってきていませんか? このシューズは着脱が簡単で、しかもとっても軽量です。しよっとしたお散歩やお出かけの際にぜひどうぞ。はいやくの各店舗でお試いただけます。

防寒対策に おすすめです!

あったかインナーを一枚着れば、冬の防寒対策にも有効です。風邪予防にも有効です。生地に厚みがあり手触りも柔らかく、冬の肌着として着用してみませんか。はいやくの各店舗でご覧ください。

